

No. 1
平成29年 9月 4日

大山町議会議長 杉 谷 洋 一 様

議席番号 3番 大山町議会議員

門脇 輝明



一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>1 平成30年度予算編成について</p> <p>竹口町長の町長就任から約5ヶ月。この間、町長は、3歳以上児の保育料の無償化、給食費に対する支援等の選挙公約を実現するとともに、フットワークも軽く町の内外を駆け巡っておられます。その姿勢には町民の期待するところが非常に大きいと思います。</p> <p>さて、平成30年度予算は、竹口町長が初めて1から作り上げる予算であり、今後の竹口町政の方向性を指し示す、非常に重要な予算であると考えています。</p> <p>現在、担当課においては、編成作業に着手しているところではないかと思います。町長が、職員に対して予算編成方針を示しておられるならば、町民に対して公表するとともに、その主なものを3項目程度説明していただきたい。</p> <p>併せて、①今後の予算編成の日程、②保育料の無償化等新規事業にかかる恒久的な財源を確保するための事務事業の見直し、③事業を廃止する場合の関係町民からの意見聴取の方法など、お考えを伺いたいと思います。</p>	町長
<p>2 学習指導要領の改訂に対する取り組みについて</p> <p>私は、「まちづくりは人づくり」であり、将来の大山町をになう子どもたちへの教育は子育て支援と共に最重要の課題であり、これまでの本町の取り組みは、IターンやUターンを検討している若年層に対する大きなアピールポイントであると考えています。</p> <p>平成28年度末に10年ぶりに小中学校の学習指導要領が改訂され、平成30年度から先行実施を含めて本格的に実施されることになりました。</p> <p>特に、今回の改訂においては小学校に教科としての外国語が初めて導入され、注目を集めています。</p> <p>東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年には4000万人の外国人観光客が見込まれるなど、全国のどの地域においても、どんな企業や団体においても外国語によるコミュニケーションが必要となってまいります。</p> <p>そこで、町および町教育委員会として、①これまで取り組んできた「外国語教育活動」の現状と課題、②今回導入される教科としての外国語への取り組み、③施設設備の充実策、④必要な人的支援などについて、どのように考えておられるのか、具体的にできるだけ分かりやすく教えていただきたい。</p>	教育長、町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



質問事項と要旨	質問の相手
<p>3 新生児聴覚検査について</p> <p>聴覚障害は、早期に発見され適切な支援が行われた場合には、障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられることから、その早期発見・早期療養をはかるために、すべての新生児を対象として新生児聴覚検査を実施することが重要であるとされています。</p> <p>このため、厚生労働省は市町村に対して、検査の実施について、その周知啓発、受診の勧奨、受診状況および結果の把握、要支援児とその保護者に対する適切な指導援助、検査費用の公費負担などを積極的に取り組むよう求めるとともに、地方交付税による財源措置を行っています。</p> <p>新生児聴覚検査の流れと、本町における取り組みの状況を具体的に教えていただきたい。</p>	町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。